

Rotary



2017-18年度 国際ローターテーマ
『ロータリー：変化をもたらす』
Rotary Making a Difference



2017-18 RI会長 イアン・ライズリー
RI 2820地区ガバナー 保延 輝文

Hasaki Rotary Club Weekly



No.1970号 2018年6月21日発行
ロータリー親睦活動月間

例会プログラム

- | | |
|-----------|------------|
| ・点 鐘 | ・幹 事 報 告 |
| ・国 歌 斉 唱 | ・委 員 会 報 告 |
| ・ロータリーソング | ・ニコニコ・財団報告 |
| ・RIテーマ唱和 | ・出 席 報 告 |
| ・ビジター紹介 | ・卓 話 |
| ・会長あいさつ | ・点 鐘 |

創立：1978年2月23日
 加盟：1978年4月14日
 例会場・事務所：神栖市商工会波崎支所
 〒314-0343 茨城県神栖市土合本町5丁目9809-527
 電話 0479(48)0333

例会日：毎週木曜日 12時30分～13時30分

○会 長	篠 塚 茂 男
○会長エレクト兼副会長	山 本 英 雅
○幹 事	高 橋 佑 至
○副 幹 事	金 子 大 作

第1969(45回) 例会報告

平成30年6月14日(木)曇り
進行：後藤 SAA

本日のお客様:なし

◇ 会長あいさつ篠塚会長

只今、事業報告の例会が中心になっています、ロータリー年度の最終月を迎えて、次週からは新年度の事業方針や事業計画が発表されます、毎年、会長以下委員長そして委員も配置換えが行われます、新しい年度には新しい委員会の構成の中で、委員同士のコミュニケーションを充分に取って、新しい運営や事業にチャレンジして頂きたいと思っております。



28日の例会には米山奨学生の高さんが来訪されます、今回で波崎RCには2回目の訪問です、会員の皆様もどうか高さんと、親交を深めて頂きたいと思っております、ただ、奨学金を渡す為の訪問だけでは意味もないような気も致します。

7月に行われます会長幹事の慰労会と共に、高さんの歓迎会も兼ねますので会員の皆様も宜しくお願い致します、担当する親睦委員会も大勢の参加を目指して、努力されると思います、会員が揃っての懇親会が少なくなっています、皆で楽しい時間を過ごして、新しい年度のスタートに弾みをつける様にしたいものです。

この一年の会長挨拶は殆んどが、増強とクラブ運営に関わる内容ばかりで面白みのない、会長挨拶でした殆んどアカデミックな話もなく、耳の痛い話も多かったと思います、いつか又会長職をやる時には、クラブ運営や喧しい話などしなくてもスムーズな運営の出来る、クラブになる事を期待致します。

◇ 幹事報告金子次年度幹事

1. 次年度の地区奉仕研究会の案内が届いております。

日 時 7月28日

場 所 三の丸ホテル

対 象 国際奉仕委員会・職業奉仕委員会・社会奉仕委員会

2. 今年度の事業報告及び次年度の委員会方針・事業計画を各委員長は今週中に金子まで願います。



◇ 委員会報告

○ 親睦委員会西條(健)次年度委員長

7月14日に会幹事慰労会・米山記念奨学生歓迎会を三金で、午後6時30分より行います。皆様の参加、宜しくお願い致します。

7月26日にガバナー公式訪問の懇親会をプライムリブで、午後4時00分より行う予定です。宜しくお願い致します。



◇ 事業報告

○ 篠塚会長

今年度、私は事業方針として2つの項目を掲げました、会員増強と創立40周年記念事業並びに式典の開催でありました。

40周年記念事業や式典は、決まりきった事柄である為に、事前の準備が整えば完了する訳ですが、会員増強はこちらが期待しても、予定通りの拡大をする事は、とても難しい問題でした、殆んどの例会に措いての会長挨拶は、毎回、会員拡大のスピーチばかりやって来た感がありました、7月に入ってからは、のべ3名の入会見込者に例会の見学と体験をお願いして、例会場に足を運んで頂きました。

その他にも増強委員長や見込者の関係する会員に、同行をお願いして家庭や事業所に訪問して、ロータリークラブの良い所をアピールもして参りましたが、5名の目標に対して1名の増強になりました、入会見込者との接触は10名程になります、現在でもメールやLINEを使って接触の機会をうかがっています、会員増強は1年で成し遂げるのは、とても困難で複数年をかけ、諦めないで推進する事が必要です、ロータリークラブは毎年、担当委員長が変わりますが、増強に限っては一年間の委員会の責務が終了しても、会員増強委員として、自分が手掛けた案件にチャレンジして頂きたいと思ひます、従いまして私は4名の増強が出来なかった訳ですから、山本年度に入っても引き続き増強に邁進したいと思ひます。

高橋佑至幹事には、大変に無理な事柄等の処理をして頂きました、波崎ロータリークラブの分区内における立場を理解頂きクラブ運営に尽力を頂いた事に感謝致します。

最後に一年間、各担当委員長の皆様には事業及び委員会運営に対しての努力に深く感謝申し上げます。



○ 高橋幹事

仕事があり、すべての例会に出席することができないことを承知いただいた上で引き受けた幹事でしたが、本当に大変でした。

クラブに入って親睦委員会しか経験せずに幹事というスピード出世を果たしましたが、右も左もわからない幹事に皆さんが遠慮なく意見、助言いただいたのはありがたかったです。私と同様篠塚会長もずけずけとものを言う性格だったのもありがたかったです。

クラブのどの委員会がどのように活動しているのかを把握できる、他のクラブとの親睦を深めるなど今までの自分が知れなかった世界が見れました。大変だったのを差し引いても貴重な経験をさせていただけました。

クラブ創立40周年記念式典という一大行事を経験できたことも、そのなかでクラブ内外で様々な方々と大切な時間を過ごせたことも忘れることができない体験となりました。

幹事一年経験してクラブのすべてがわかる、というようにはなっておりませんが、これからも皆さんと一緒に勉強させていただければと強く感じた一年となりました。



○ プログラム委員会 …………… 茂木委員長

本年度プログラム委員会を担当させていただきました。プログラム委員会の役割は、会長並びに各委員会の行事を把握し、プログラムに反映するとともに、例会での卓話予定者選定だと思います。今年度の行事予定などについては、都度プログラムを変更し会員に変更内容をお知らせしました。例会卓話については外部卓話はほとんどなく、年間を通し会員卓話で世手を組みご協力をいただきました。



○ 職業分類会員選考・R情報委員会 …………… 茂木委員長

当委員会には会員増強委員会より何も資料が届きませんでしたので、委員会活動はありませんでした。当委員会には会員増強委員会より何も資料が届きませんでしたので、委員会活動はありませんでした。

○ クラブ奉仕①委員会 …………… 山本委員長

昨年度に3名の会員減少があり 何とか20名まで会員数を回復する事を目標にしてきましたが達成できずに1年を終わることとなりました。それぞれの会員の方の方の協力はあったと思うのですが会員増強に関しては継続して候補者へのアプローチをするしていくことが大切だったのかと反省しております。是非とも 本年度はこの反省を元に目標を達成していきたいと思ひます。



○ 中根会計長

1年間会計を担当させていただきました。会員数が減少した影響により、財政面では余裕がなくなっております。会計系の視点から改善が図れる点がないか考えなければと思ひます。



○ SAA …………… 後藤委員長

皆様のご協力のもと、会を進める事ができました。有難うございました。



◇ 事業報告

○ 国際奉仕委員会 …………… 菅谷員長
・事業方針

国際交流と奉仕活動を通じて国際理解、親善、平和を推進するために ロータリー財団、米山記念奨学委員会、社会奉仕委員会と協力して事業の推進にあたる、他国の人々を支援できる活動を進める。



・事業計画

1. きらっせ祭り、神栖フェスタへ参加してロータリーのPR と募金活動の実施
2. ベトナム ハノイ近郊の小学校への学用品の提供と交流
3. 波崎ロータリークラブが建設したネパールの学校への学用品の提供

○ ロータリー家族会員増強・職業分類・会員選考委員会 ……………伊藤委員長

・事業方針

「会員一人が新入会員一人を」この運動を実施します。今まで先輩諸兄が何年も取り組んでこられた会員増強ですが、いまだ実を結びません。会員増強はロータリークラブ永遠のテーマかもしれませんが、本年度はもう一度会員全員が取り組む会員増強の仕組みづくりをしたいと思います。会員全員参加で1年間頑張ります皆様のご協力をお願いいたします。



・事業計画

1. 「会員1人が新入会員1人を」の運動展開
2. 会員増強の戦略会議を数回開催
3. 会員純増 最低5
4. 会員のコミュニケーションを通じ退会防止に努める

○ 米山記念奨学会 ……………伊藤委員長

・事業方針

米山記念奨学会の事業をロータリー豆辞典等を活用し、会員の皆様、一層理解していただき寄付の増進に努めます。また米山奨学生を篠塚カウンセラーとともにサポートしていきます。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

・事業計画

1. 普通寄付 前期1人 2,500円 (6月納付予定) 後期1人 2,500円 (2月納付予定)
2. 特別寄付 目標1人 20,000円以上 (9月納付予定)

○ R財団委員会……………稲垣委員長

・事業方針

財団の補助金や活動についての情報を提供し、参加を促す。寄付に対する理解を深める。

・事業計画

1. 年次寄付 130ドル、ポリオ寄付 20ドル 合計150ドル
恒久基金(ベネファクター) 1000ドル(クラブ1名以上)の地区目標の達成。
2. 地区補助金の申請等の際し、関係委員会との連携を図り、実行に努める。



6月13日
マリンピア職場訪問

◇ 出席報告

林出席委員長

例会	項目	会員総数 (名誉会員を除く)	出席計算に 用いた会員数	出席または メイクアップ会員数	出席率(%)
第1例会		18会員	18会員	出席:15 メイク:10	133.89%
第2例会		18会員	18会員	出席:15 メイク:12	150.00%
第3例会		18会員	18会員	出席: メイク:	
第4例会		18会員	18会員	出席: メイク:	
6月度平均					

6月度出席表 出席:○ 欠席:/ M+数字:メイクアップ回数 出席免除:免

会員名	7日	14日	21日	28日	出席数	M数	会員名	7日	14日	21日	28日	出席数	M数
赤出川 清	○M1	○M1					中根 利夫	○	○				
安藤 信一	/	/					野口 玲吉	○	○M1				
安藤 寿博	○M1	/M1					林 久夫	○	○M1				
泉 純一郎	○M1	○					茂木 勉	/	○M1				
伊藤 恭弘	○M1	○					山本 英雅	○M1	○M2				
稲垣 和夫	○	○											
金子 大作	○M1	○M2											
後藤美紀代	○M1	○M1											
西條 健一	○M1	○											
西條 昌良	/	○M1											
篠塚 茂男	○M1	○											
菅谷 昭夫	○M1	○M1											
高橋 佑至	○	/											

メイクアップ 6/2・3 地区米山研修旅行(米山梅吉記念館)茂木会員
 6/10 地区会員増強セミナー(水戸プラザホテル)山本・金子会員
 6/13 職場訪問(社会福祉法人マリンピア)赤出川、野口、林、後藤、西條(昌)、菅谷、
 安藤(寿)、山本、金子会員

◇ ニコニコBOX報告.....菅谷親睦委員長

ニコニコBOX 0円
 コインBOX 1,750円
 ビジター(0件) 0円

 合計 1,750円

ニコニコBOX	
1週	18,000円
2週	0円
3週	円
4週	円
月計	18,000円
累計	316,500円

コインBOX	
1週	2,819円
2週	1,750円
3週	円
4週	円
月計	4,569円
累計	89,515円

6月の予定 28日 会長・幹事報告